

人間の探求Ⅲ —心理学と仏教から—

私たちには、人生がとても複雑であるかのように感じられることがあります。それは、私たち人間が自分自身についてよく知らないからなのかもしれません。そこで本講座では、前半は心理学の観点から、後半は仏教という観点から、「人間」という存在を探求してみたいと思います。

心理学者は、人の心を科学的に研究しています。本講座では方向音痴やウソに関わる心理から、人間の心について考えていこうと思います。受講者の方も、人の心の不思議さに触れることが出来るでしょう。また仏教は私たちの人生を照らしてくれる思想の一つです。般若心経の歴史と思想について学び、仏教の視点から自分自身の人生について問い直してみましよう。「人間の探求」という講座は本年度で3回目となりますが、内容は毎年異なります。初めての方も以前に参加された方も、一緒に人間を探求してみましよう。

第1回 2013年
10月10日(木)

講師：青森公立大学 准教授 鈴木 郁生
演題：「方向音痴の心理学」

第2回 2013年
10月17日(木)

講師：いわき明星大学 助教 佐藤 拓
演題：「嘘の心理学」

第3回 2013年
10月24日(木)

講師：東方学院 講師 山口 務
演題：「般若心経の歴史」

第4回 2013年
10月29日(火)

講師：青森公立大学 教授 羽矢 辰夫
演題：「般若心経の思想」

いずれの回も

時間：18時30分～20時15分

場所：アウガ5階
青森市男女共同参画プラザ研修室

対象：一般の方

定員：50名程度

受講料：無料

申込方法

開催日前日(必着)までに受講を希望する演題名、開催日と住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、連絡先の電話番号を記入し、郵便、FAXまたはE-mailでお申込みください。

郵便送付先：

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4
青森公立大学地域研究センター公開講座係

FAX送信先：017-764-1564 地域研究センター

E-mailアドレス：kouza@bb.nebuta.ac.jp

主催 ▶ 青森公立大学 ☎ 017-764-1561

URL <http://www.nebuta.ac.jp/>

共催 ▶ 青森商工会議所

人間の探求Ⅲ

—心理学と仏教から—

第1回

講師

青森公立大学
准教授 鈴木 郁生

2013年
10月10日(木)

方向音痴の心理学

「道に迷った」「地図が読めない」という経験はありませんか？このような事を方向音痴と呼んでいますが、なぜ方向音痴になるのでしょうか。なぜ方向音痴の人とそうでない人がいるのでしょうか。こうした問題には、人の認知が大きく関わっています。だからこそ、方向音痴の理解は人の心の理解に繋がるはずです。さらに近年、方向音痴が日常の意外な事柄に関わっていることが分かってきました。本講座では、様々な観点から方向音痴に迫ってみようと思います。

第2回

講師

いわき明星大学
助教 佐藤 拓

2013年
10月17日(木)

嘘の心理学

“嘘”という言葉聞いて何を思い浮かべるでしょうか？詐欺、偽装といったニュースで報道される嘘や、ご自身がついた・つかれた嘘を思い出すかもしれません。普段の生活では、嘘は一般的に悪いものだと考えられていますが、よく観察してみると人間関係を円滑にするよい側面も持っています。この講座では、嘘に関する心理学の研究を紹介しながら、人のこころ、人と人との関係について理解を深めていきます。

第3回

講師

東方学院
講師 山口 務

2013年
10月24日(木)

般若心経の歴史

日本で最も人気のある仏教経典は般若心経ですが、その理由の一つに除難の効果があります。三蔵法師玄奘が般若心経を唱えて難を逃れて以来、般若心経の功德が注目され、岩手県では江戸時代に、文字の読めない人々にも唱えてもらうために絵文字による心経が作製されました。また、京都の大覚寺には天皇が天下泰平を願って写経した心経を納めるお堂があります。このような功德の側面から般若心経の歴史を解説します。

第4回

講師

青森公立大学
教授 羽矢 辰夫

2013年
10月29日(火)

般若心経の思想

わが国で最も人気のある仏教経典は般若心経です。奈良の薬師寺の写経運動でますます有名になりました。暗唱している人々も多くいます。ところが、般若心経の中心的な思想である空については、よく分からないというのが現状ではないでしょうか。よく分からないけれどありがたい、というわが国の仏教のあり方も一つのあり方ではありますが、分かった方がもっとありがたいのではないかと思います。本講座で理解が深まれば幸いです。